

会 議 の 要 旨 (議 事 録)

会 議 の 名 称	第28回鳥栖市地域公共交通会議、第28回鳥栖市地域公共交通活性化協議会 合同会議		
開 催 日 時	平30年11月30日(金) 14:00~15:30	開 催 場 所	市役所2階第2会議室
出 席 者 数	26人	傍 聴 人 数	0人
議 題	(1)平成30年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について(案) (2)平成30年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)(案)について		
配 布 資 料	(1)平成30年度地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について(案) (2)平成30年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)(案)について (3)路線バス・ミニバスの利用状況について		
所 管 課	(課名) 国道・交通対策課 (電話番号) 85-3602		

協 議 （ 議 事 ） 録

議 題	第 28 回鳥栖市地域公共交通会議及び鳥栖市地域公共交通活性化協議会 合同会議
日 時	平成 30 年 11 月 30 日（火） 14 時 00 分～15 時 30 分
場 所	鳥栖市役所 2 階第 2 会議室
出席者	○<委員> 井上委員、伊佐委員、橋本委員（代理：横尾氏）、中島委員、高松委員（代理：伊藤氏）、 多々良委員、浅倉委員、小石委員、藤委員、黒田委員、長委員、今村委員、野崎委員、岸 川委員、杉野委員、松雪委員、香川委員（代理：古賀氏）、川内野委員、三木委員、永松委 員（代理：永松氏） ●<事務局> 国道・交通対策課 4 人

〈結果〉

議案第 1 号 平成 30 年度 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について（案）【承認】

議案第 2 号 平成 30 年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価
（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）について（案）【承認】

〈意見等〉

【議 題】

○議案第 1 号の P1 で、評価の視点の①（利用者数の状況）と②（財政負担の状況）は相関関係があるのか。

●基本的にはある。ただし、国の補助金額や利用者の利用区間次第で多少の相違はでてくる。

○P5、6 で①と②の評価が「○」と「△」で総合評価が「○」になっているのに対し、P4 では利用者数「△」、
財政負担「○」の評価で、総合評価が「△」になっているのは違和感がある。

●P5、6 は路線別の評価ということで、実績での利用者増加をプラスと捉え、また今後の希望的評価とい
う観点から、総合評価を「○」とした。P4 では、全体の評価ということで、全ての項目で「○」となっ
ていないことから、総合評価を「△」とした。

○ミニバスの利用者減少要因は？

●ミニバスの主な利用者は高齢者であるが、高齢者の免許保有率が年々上昇していることが 1 つの要因で
はないかと考える。また、今年は猛暑や台風など、季節要因・気象要因による外出控えもあったのでは
ないかと考える。乗込調査を実施するので、その際にも利用者などからその原因について把握するよう
にしたい。

○田代地区循環線の減少は、2 日に 1 回利用していた人が亡くなったのも原因の 1 つかもしれない。

○高齢者以外のターゲットについても考慮いただきたい。

あと、市役所への来訪はほとんどが自家用車かタクシーであるが、市役所を中心とした公共交通の考え
方なども検討いただきたい。

【報 告】

○アンケート配布数の 64 歳以下を 1500、65 歳以上を 1000 の数字の根拠は？

●公共交通を必要とする高齢者層のサンプルを一定程度確保するため設定した。

- 同一世帯で調査票が重複して届くことはあるのか。
- サンプル抽出の過程で、重複のないようにしている。
- 家族構成を聞く意図は？
- おなじ高齢者でも家族がいる場合、家族による送迎が多いことが考えられ、高齢者単身世帯との違いを把握できると考えたため。
- 免許人口の割合を把握しているか。
- 連携計画策定時に H19 年 10 月 1 日時点でのデータは把握させていただいたが、最新のデータのご提供についても警察の方にご相談したい。
- 「高齢者福祉乗車券」年間 6 冊はありがたいが、毎日リハビリなどでバスを利用している人は、あと 2 冊くらいは増やしてほしいという意見もある。
- ①配布するのはアンケート調査票だけか？路線図などは添付しないのか。
 - ②配布における年齢バランスは考慮しているか。
- ①路線図の添付は考えていない。
 - ②サンプル抽出の過程で、地区・年齢はある程度分散させている。
- アンケートでは、一般の方などに回答のシミュレーションをしたか。
 - 文言は市民の方でもわかるようなものにした方がよい。
 - 64 歳以下と 65 歳以上では、本来は調査票を変えるべき。
 - 調査項目の並びも重要。
 - 質問の文章も統一した方がよい。
- 可能な範囲で、検討・対応させていただく。

【その他】

- 鳥栖駅西口が狭いため、大型バスの駐車を東口で案内しているが、改札まで遠い、跨線橋に上がるエレベーターはあるがエスカレーターはない、跨線橋に屋根がなく雨の日は不評、などの問題がある。西口も、一般車の送迎で混雑し、危険な状況にある。2023 年の佐賀国体では多数の来訪者が想定されるので、それまでに安全に利用できる駅づくりを進める必要がある。